

伊賀市 事務事業評価シート

ソフト事業

事業名	コード	名称	会計	コード	名称	
809	企業立地促進事業	会計	01	一般会計		
基本施策	47	企業誘致により雇用の場を増やす	款	07	商工費	
			項	01	商工費	
			目	02	商工振興費	
担当部課名	産業振興部商工政策課		細目	103	企業立地促進経費	
作成者氏名	川崎末博	連絡先	22-9672 (内線2750)	細々目	01	企業立地促進経費

事業の計画・内容

事業の目的	対象等(何を、誰を)	成果(どうなるのか)
	地域的なポテンシャルを生かしながら海外を含む市内外の伊賀市にとって有益な企業雇用の機会の少ない就業希望者	公共工業団地を早期完売し、立地企業の早期操業による税収増を図る住民に対し新たな雇用機会を創出する
本年度事業内容	・中部経済産業局や日本貿易振興会と連携し、海外を含む企業の動向把握を行いながら誘致活動を行う ・産学官民連携で全国的なネットワークを有する任意組織や市内企業団体との交流、情報交換を行うなかで経済状況の把握や会員との接触により投資情報の収集を行い企業誘致活動を行う。 ・立地企業に対し奨励金、助成金を交付し企業活動の醸成を図る。	
平成 16 年度 終了年度 平成 年度 根拠法令・要綱等 伊賀市工場誘致条例		

投入資源

投入人員	正規職員 (人)	H17	H18(予算)	H19(予算)
		0.9	2.8	2.8
支出内訳(千円)	人件費合計(A)	6,480	20,160	20,160
	事業費(B)	31,119	46,986	256,652
	委託料			
	その他	31,119	46,986	256,652
合計(A+B)		37,599	67,146	276,812
財源内訳(千円)	特定財源			
	国県支出金			
	地方債			
	受益者負担			
	その他特財			
	一般財源	37,599	67,146	276,812
上記 ~ に関する特記事項				

事業実績

活動指標	単位	実績値			目標値		
		H17	H18	H19	H17	H18	H19
企業立地件数	件	391	393	394			
企業誘致活動件数(訪問数)	回	83	85	90			
奨励金交付件数	件	1	3	6			

評価指標

事業の目的の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	H17	H18(目標)	H19(目標)
ゆめぼりすクリエイランド分譲率	公共工業団地の早期完売を目指し分譲率を指標としました。	%	95.9 目標 ()	100	100
雇用促進奨励金対象人数	工場誘致条例に新たに追加した雇用促進制度の利用者数増を図る		0 目標 ()	0	6

事業開始時からの状況変化及び事業の改善点等

当市の公共工業団地の分譲率が非常に高く、ゆめぼりすクリエイランドにおいても残り2区画となっているため分譲面積など条件面での制約があり、企業誘致に限られた条件での誘致活動となるため、新たな工業団地の造成なども施策としていかなければならない。また、平成18年4月に伊賀市工場誘致条例を改正し、雇用促進奨励金を創設し、新たなインセンティブを得たことで、公共工業団地および民地に対する企業立地の推進を図っていかなければならない。

評価	必要性	4	独立行政法人都市再生機構とともに公共工業団地である上野新都市産業用地であるゆめぼりすクリエイランドへの企業誘致事業を展開しているところであるが、平成18年4月に伊賀市工場誘致条例に雇用促進奨励金を創設し、新たなインセンティブを追加し、クリエイランドの早期完売を目指すものである。また、民間土地に立地する企業にも条例が適用されることから、伊賀市条例を説明し伊賀市の地域ポテンシャルとインセンティブをもって企業誘致を図るものである。	総合評価 A
	有効性	4		
	達成度	4		
	効率性	4		